

# 戸山

新宿区立戸山小学校

## 夢の実現につなげる

校長 百合野 壽郎

令和2年度も残り1か月となり、東門のさくらの蕾の膨らみが気になる時期となりました。今年度は、3月の休校期間に始まり、1年以上新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のために、学校では様々な対応に取り組んできました。

すべては、子ども達の安全を最優先しての対応であるとは言え、多くの教育活動が中止や延期になるなど、我慢を強いられることが多く、かつ日々状況が変化する中で急な措置で、皆様には、多大なご迷惑をおかけしたこと、大変心苦しく思っています。

今年、戸山小学校が教育活動を展開することができたのも、PTAや地域協働学校を始め、保護者・地域ぐるみで、子ども達を育てていこうとする温かな雰囲気があったからこそであり、本当にこの地域の素晴らしさを強く感じました。あらためて保護者・地域の皆様に心より感謝申し上げます。

また、子ども達はこの一年間で、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底することを通して、様々な面で大きく成長しました。学習面では、落ち着いて課題に取り組み、自分の考えをもち、感染防止に気を配りながら友達と意見を交流することができるようになりました。生活面では、毎月のあいさつ運動を通して、しっかりと大きな声で（マスクを着用して・・・）あいさつできる子どもが増えました。さらに、お互いのよさを認め合い、友達のことをやさしく気遣う姿がたくさん見られるようになりました。

今、子ども達に取り組んでいることは、必ず将来の夢の実現につながります。今回の緊急事態においても、子ども達なりに世の中の状況に目を向け、収集した情報をもとに、思考・判断する力を身に付けることが求められているのです。「ピンチはチャンス」です。立ち止まるのではなく、コロナ後の社会を見据え、一人一人が、さらにたくましく成長して夢や目標をもち、その実現に向けて努力を続けてほしいと願っています。

私たち教職員も、未経験なでき事への挑戦や意識改革を図ってきました。それも全ては子ども達の笑顔と成長のためであり、今後も安心して、充実した教育活動が展開できるように、保護者・地域の皆様をはじめ、戸山小学校にかかわる全ての皆様と共に、前に進んでいきたいと思っています。

1年間本当にありがとうございました。そして、子ども達が、下記の歌のような、何気ない日常を取り戻せるように、一日も早い新型コロナウイルス感染の収束を願って・・・。

♪春よ来い 早く来い あるきはじめた

みいちゃんが 赤い鼻緒の じょじょ（草履）

はいて おんも（外）へ出たいと 待っている♪

相馬御風作詞・弘田龍太郎作曲

## 体育科を中心とした児童の健やかな成長

～学校における新しい生活様式～

研究主任 澁谷 佳織

本校では、「体育科を中心とした児童の健やかな成長～学校における新しい生活様式～」を研究テーマとして、1年間研究を積み重ねて参りました。生涯にわたって、明るく豊かな生活を送るためには、健康な心と体が大切であり、そのためには、子どもころから健康な心と体について学び、実践する必要があります。新しい生活様式の中でも体育科の学習、1時間の運動量を十分に確保したり、感覚づくりを全学年行ったり、ICT環境を効果的に活用するなどの授業づくり研究してきました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため研究授業はできませんでしたが、各分科会で研究をしたことを発表しました。グループ協議を行い、教科・領域の専門家であり、教職経験が豊かな講師の先生方に指導を仰ぎ実技研修もしていただきながら、研究を深めました。

今後も本校の教育活動をさらに充実させていくために、教員も研鑽することを通して、日々の授業実践の質を向上させたいと思います。

